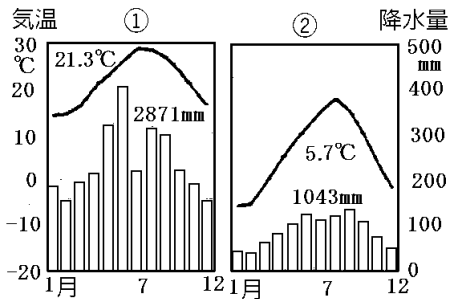
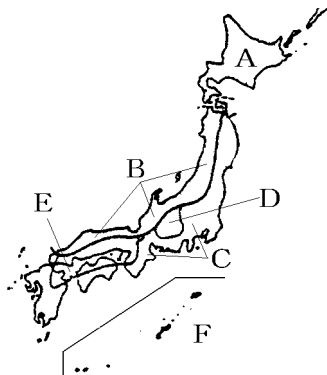


【FdData 中間期末：中学社会地理：日本の気候】
 【気候区分と雨温図】

【問題】(2学期中間)

日本の気候についての下の各問いに答えよ。



- (1) 上の①, ②の雨温図は, 地図の A~F のどの地域のものか。それぞれ選べ。
- (2) ①の地域の気候の説明にあてはまるものを, 次から 1 つ選べ。
- ア 針葉樹の森林が多い。
 - イ 偏西風の影響が強い。
 - ウ 熱帯に近い温帯気候。
 - エ 親潮の影響で雨が多い。

[解答](1)① F ② A (2) ウ

[解説]

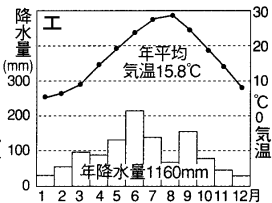
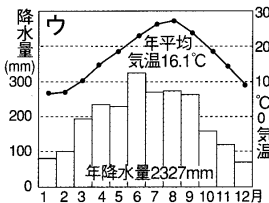
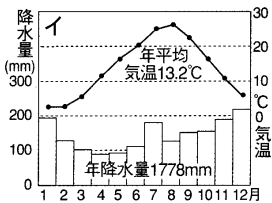
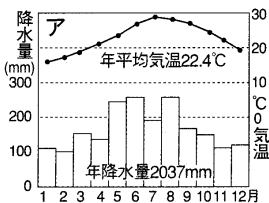
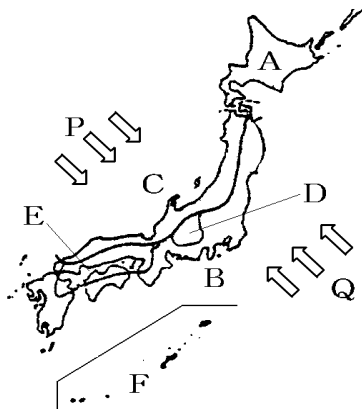


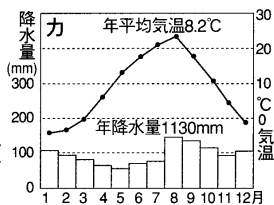
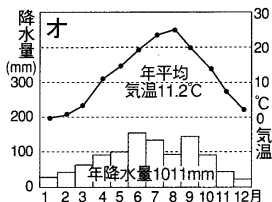
日本の気候は、温帯(日本海側・太平洋側・中央高地・瀬戸内)、冷帯(北海道)、亜熱帯(沖縄など南西諸島)の3つに大きく分けられる。

雨温図が与えられた問題で、この3つの気候のどれにあたるかを判断する目安は気温である。ケッペンの気候区分によれば、最寒月の気温が 18°C 以上なら熱帯、 $-3^{\circ}\text{C}\sim 18^{\circ}\text{C}$ なら温帯、 -3°C 未満なら冷帯か寒帯である。しかし、亜熱帯は熱帯に近い温帯であるので、この区分法は使えない。そこで、便宜上の区分法として、年間の平均気温に着目する。すなわち、平均気温が 20°C 台なら南西諸島の亜熱帯の気候、 10°C 台なら温帯、一けた台なら北海道の冷帯の気候という基準で、判断する。

[問題](1 学期中間)

わが国の気候に関して、次の各問いに答えよ。





- (1) 地図の A～F の地域の雨温図をア～カからそれぞれ選び、記号で答えよ。
- (2) 時期によって風向きが変わる P, Q の風を何というか。
- (3) 夏の風を示すのは, P, Q のどちらか。記号で答えよ。

[解答](1)A カ B ウ C イ D オ E エ
F ア (2) 季節風(モンスーン) (3) Q

[解説]

[雨温図の判断]

平均気温

- 1けた台 → 北海道の気候
- 20°C台 → 南西諸島の気候
- 10°C台 → 降水量

凹型 → 日本海側

- 凸型 →
 - 2000mm前後 → 太平洋側
 - 1000mm前後 → 瀬戸内か中央高地

図1

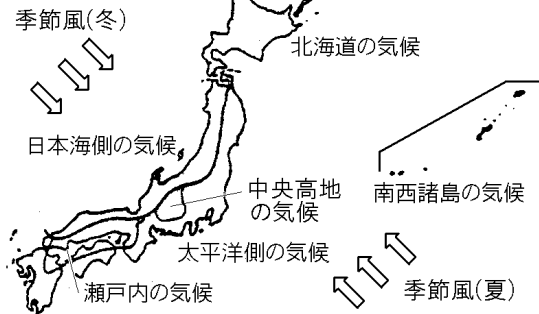
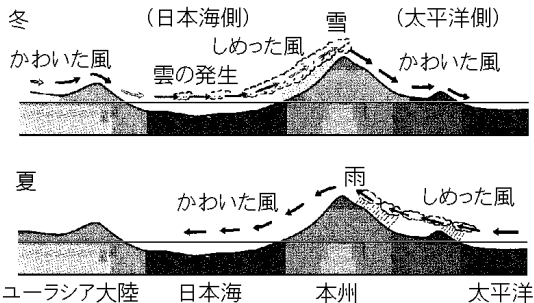


図2



雨温図が日本のどの気候区のものかを問う問題がよく出題される。まず、注目すべきは年間の平均気温である。日本のほとんどの地域は温帯に属するので、平均気温は10°C台である。問題の雨温図のイ～オは温帯と判断できる。これに対し、北海

道(A)は冷帯に属するので、平均気温は1けた台である。雨温図のカは平均気温が 8.2°C なので北海道の気候であることがわかる。また、沖縄など南西諸島(F)は亜熱帯で、平均気温は 20°C 台である。雨温図のアは平均気温が 22.4°C なので南西諸島の気候であると判断できる。

温帯に属する4つの地域(太平洋側・日本海側・瀬戸内・中央高地)の雨温図を見分けるポイントは、季節ごとの降水量である。詳しく説明しよう。

冬には北西の季節風が吹くが、この季節風は日本海を通るときに湿気を含み、山脈・山地で上昇気流ができて雲ができ、日本海側に多量の雪をもたらす。したがって、日本海側では冬(とくに12月・1月)の降水量が多いため、降水量の棒グラフはイのように凹型になる。

夏には南東の季節風が吹くが、太平洋で湿気をふくんだ風は山脈・山地にぶつかって上昇気流が発生して雲ができ、太平洋岸に多量の雨(おおよそ年間 2000mm 前後)をもたらす。雨温図ウは凸型で、年間降水量が 2000mm 以上であるので、太平洋岸の気候 B を表していることが分かる。

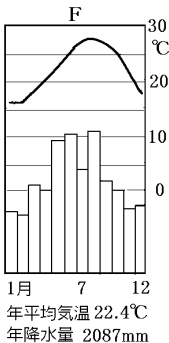
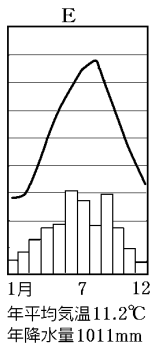
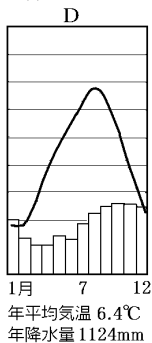
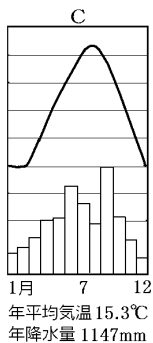
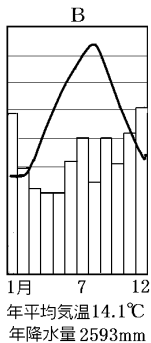
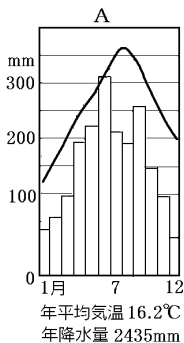
残りの D(中央高地の気候), E(瀬戸内の気候)では夏・冬ともに降水量が少ない(1000mm 前後)のが特徴である。瀬戸内を例にして年間降水量が少ない理由を説明しよう。

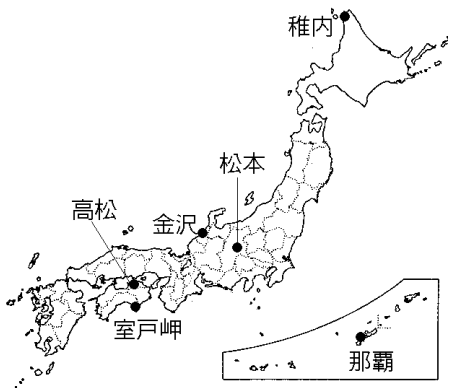
夏は、太平洋で湿気を帯びた南東の季節風が四国山地にぶつかって上昇気流となって雲を発生させ、太平洋側に多くの雨をもたらす。しかし、四国山地をこえて瀬戸内を通るときは、かわいた風となっているため、雨がふりにくい。冬は、北西の季節風が中国山地にぶつかって上昇気流となって雲を発生させ、日本海側に多くの雨や雪をもたらすが、瀬戸内を通るときは、かわいた風となっているため、雨・雪がふりにくい。このことから、瀬戸内は年間を通じて雨が少なくなることがわかる。山地に囲まれた中央高地の気候も、同じような理由から年間の降水量が少ない。

したがって、D と E は、雨温図のエかオであるが、瀬戸内 E の気温が内陸 D の気温よりも高いので、エが瀬戸内 E で、オが中央高地 D の雨温図であると判断できる。

[問題](1 学期期末)

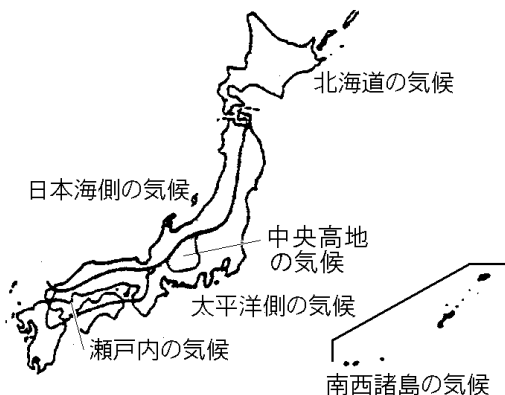
次のグラフ、地図を見て、後の各問いに答えよ。





- (1) 地図中の稚内のグラフを A～F から選べ。
- (2) 稚内は次の[]のどの気候帯になるか。
 [乾燥帯 熱帯 温帯 冷帯]
- (3) 地図中の金沢と室戸岬のグラフをそれぞれ A～F から選べ。
- (4) 金沢の降水量を示す棒グラフの形が室戸岬と大きく違う理由を簡単に書け。
- (5) 地図中の那覇はどの気候区になるか。[]
 内から選べ。
 [南西諸島の気候 瀬戸内の気候
 中央高地の気候 北海道の気候]

[解答](1) D (2) 冷帯 (3)金沢 : B 室戸岬 : A
(4) 太平洋側では夏に降水量が多く，日本海側では冬に降水量が多いから。 (5) 南西諸島の気候
[解説]



A~F の雨温図がどの気候区のものか考える。まず年間の平均気温に注目する。

平均気温が 6.4°C と 1 けた台である D は，冷帯である北海道の気候を表している。したがって，D は稚内のグラフである。平均気温が 22.4°C と 20°C 台である F は，亜熱帯である南西諸島の気候を表している。したがって，F は沖縄県那覇のグラフとわかる。

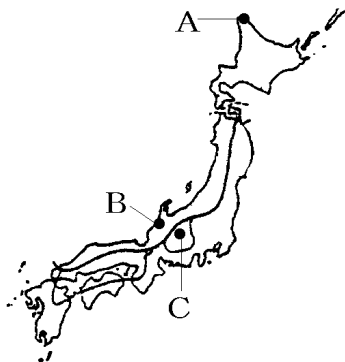
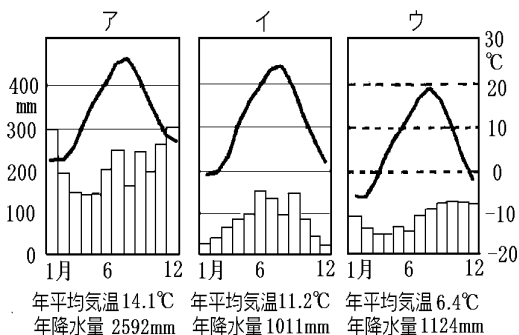
年平均気温が 10°C 台である残りの A, B, C, E は、太平洋側(室戸岬)、日本海側(金沢)、瀬戸内(高松)、中央高地(松本)のいずれかのグラフである。

日本海側は、冬に降水量が多いので降水量のグラフが凹型になる。したがって、B が日本海側の金沢のグラフと判断できる。

残りの A, C, E のうち降水量が 2000mm をこえる A は太平洋側の室戸岬のグラフで、降水量が 1000mm 程度である C, E は瀬戸内(高松)か中央高地(松本)であると考えられる。瀬戸内(高松)と中央高地(松本)では瀬戸内の方が温暖であるので、C が瀬戸内の高松、E が中央高地の松本のグラフであると判断できる。

[問題](2学期中間)

地図中のA～Cの都市の雨温図を、次のア～ウから1つずつ選んで、記号で答えよ。



[解答]A ウ B ア C イ

[解説]

Aは北海道の気候で冷帯に属するので、年平均気温は1けた台である。したがって、雨温図はウである。Bは日本海側の気候なので、冬に降水量が多いため、雨温図はアのような凹型になる。Cは内陸の気候なので降水量は1000mm前後と少なく、気温は10°C台である。したがって、雨温図はイである。

[問題](2 学期期末)

日本の気候について、次の各問いに答えよ。

図1

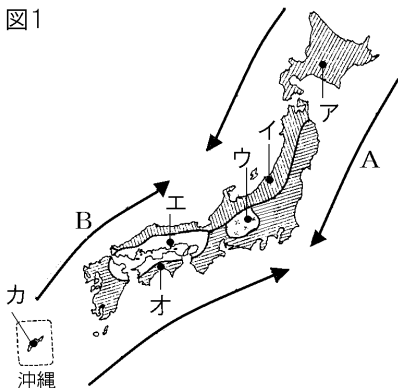
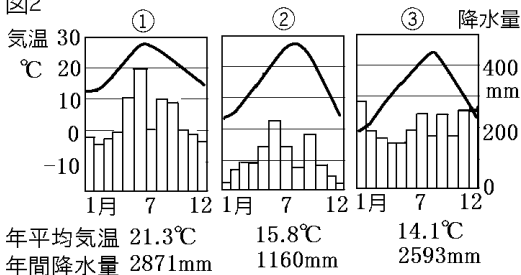


図2



- (1) 日本の気候に影響を与えるものとして海流があげられるが、図1のA, Bの海流の名称を答えよ。

- (2) 図 2 の「日本の雨温図」①～③に適する地域を図 1 のア～カから記号で選べ。
- (3) 日本海側と太平洋側では気候が大きく異なるが、その理由を「季節風」という語句を用いて説明せよ。

[解答](1)A 親潮(千島海流) B 対馬海流

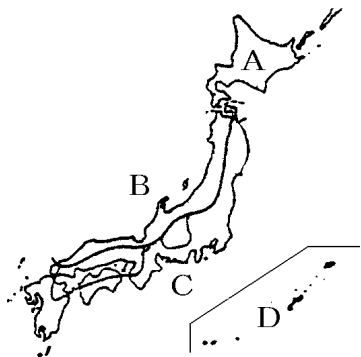
(2)① カ ② エ ③ イ (3) 夏は南東の季節風により太平洋側に雨が多く、冬は北西の季節風のために日本海側に雨や雪が多いから。

[解説]

(2) 図 2 の①は年平均気温が 20°C 台なので、亜熱帯の南西諸島カの気候である。③は冬の降水量が多く雨の棒グラフが凹型になっているので、日本海側イの気候である。②は年降水量が 1000mm 台なのでウの中央高地の気候かエの瀬戸内の気候である(太平洋岸と日本海岸は 2000mm 前後である)。年平均気温が 15.8°C と温暖なのでエの瀬戸内の気候である。

[問題](2 学期期末)

次の地図を見て，各問いに答えよ。

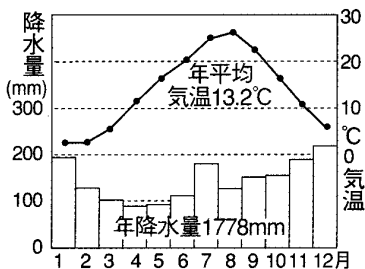


- (1) 図中 A～D の地域でみられる気候名を書け。
また，その特徴を下から選べ。
- ア 冬に，雨もしくは雪による降水量が多い。
イ 年間の降水量が少なく，冬の寒さが厳しい。
ウ 夏は気温が高くてむし暑く，冬は晴天が続く。
エ 1 年中気温が高く，降水量も多い。
オ 雨は全く降らない。
- (2) 日本の気候は季節風の影響を大きく受けるが，夏に受ける季節風はどの方角から吹くか。
8 方位で答えよ。

[解答](1)A 北海道の気候, イ B 日本海側の気候,
 ア C 太平洋側の気候, ウ D 南西諸島の気候,
 エ (2) 南東

[問題](1 学期期末)

次のような図(グラフ)を何というか。「○○図」という書き方で、漢字で書け。(○には漢字が1字ずつ入る。)



[解答]雨温図

◆社会地理の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sc3/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用)
の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtype.com